

季刊 **みんな仲間** NO.161



< 城陽障害児者生活労働センター ‘うおーく’ みんななかま作業所 >
 〒610-0121 城陽市寺田垣内後69-1 TEL 0774-55-5583
 メールアドレス mnakama@khaki.plala.or.jp

大バザーへのご支援・ご協力ありがとうございました！！

3月30日に行なわれた“春を呼ぶみんななかま大バザー”におきましては、城陽市をはじめとする各関係機関や市民の方々のご支援・ご協力のおかげで、大成功に終えることができました。どうもありがとうございました。



24回目となった今回、春の嵐が吹き荒れ、外会場の一部では中止を余儀なくされましたが、そんな中でもたくさんの方にお越しいただくことができました。開始前には、市民プラザ前や大会議室前は長蛇の列で、開始とともにたくさんの商品が飛ぶように売れていきました。また、“みんななかま後援会”による喫茶コーナーでも、コーヒー・綿菓子が大盛況でした。こうして、成功に終えることができたのも、準備段階から物品提供やポスター掲示などでお世話になった方々や、前日・当日にお忙しいのにも関わらず、私たちのためにボランティアに来てくださった方々、そして当日に買い物に来てくださった方々のおかげです。今回の大バザーに関わってくださった皆様、ありがとうございました。今後とも、温かいご支援・力強いご協力をお願いします。最後になりましたが、今回の収益金は、生活支援の事業等として大切にに使わせていただきます。また、皆様からお預りした義援金は、きょうされん京都支部を通じて、被災地に届けさせていただきます。(文責：浦田)



当日売上	：	約 120 万円		
ボランティア	：	前日 90 名	当日 109 名	実人数 169 名
当日来場者数	：	約 8,000 人		
義捐金	：	19,321 円		
その他	：	数え切れない方々の応援		



* * amiグループの近況 * *

小さな問題はたくさんあったのですが、2013年度もみんな元気に過ごすことができたamiグループでした。

1年間の療育活動を一覧表にまとめてみると、たくさんの取り組みをしたな～。とあらためて感じました。調理活動・創作活動・歌や手遊びをする音楽活動…。年度の初めはなかなか参加できなかった仲間が、みんなと一緒に楽しめたり、普段見ることのできない素敵な笑顔を見せてくれたりしました。苦手だった食材がみんなと一緒に作った調理活動をきっかけに食べられるようになった仲間など、うれしい一面を見ることもできました。いっぱい楽しかった取り組みはあるのですが、仲間が一番盛り上がった日は、所長がギター伴奏してくれた音楽活動の日だったように思います。楽器の演奏が苦手な職員ばかりで、いつも伴奏なしで歌や手遊びをしていたのですが、所長のリードで遊んだ日は、ギター伴奏が入ったことでいつもと雰囲気の違い、ギターの音に楽しいことが始まるぞ！と嬉しそうな仲間たち。所長がどんどん仲間を遊びに巻き込んでいってくれるので、仲間も職員もいっぱい歌って・いっぱい大きな声を出して大騒ぎ。大きな音や声が苦手な仲間も、とっても大きな声で騒がしい部屋と一緒にいてくれ、みんなの様子を笑顔で見てくれていたことが、みんなで楽しめたのだなととっても嬉しかったです。

「お仕事頑張ってるから、楽しいことがあるんやな。」と療育活動を楽しみにしながら、作業も頑張りました。夏にはなかなか売り上げが伸びないフェルト製品も、寒くなるにつれて売り上げが伸び、鴻巣公園でのツィンクルJOYOではたくさんの商品を購入していただきました。また、リサイクル活動では、一年を通してたくさんの方のご協力のおかげで、2013度も続けることができました。ありがとうございました。2014年度もリサイクル活動を行いますので、引き続き、ご協力よろしくお願いいたします。(文責・寺島)

* * ほっぷグループの近況 * *

今年の春は、去年から問題になっている微粒子『PM2.5』の影響もあり、花粉と微粒子のダブルパンチで、鼻がムズムズしたりクシャミがでたりしている通所者の人が多かったです。しかし、桜や梅・タンポポなど、花は綺麗ですがハナ水が・・・というギャグをつくって花粉なんて笑い飛ばしてしまえ！という勢いで気合を入れていきましょう！

そんな中、私達ほっぷグループにも、春の新しい風に乗って、フレッシュな新社会人の通所者が新しくやってきました！

グループもますます賑やかになって、楽しさも倍増！人数が増えるということは、助け合える数も増えるということ。フレッシュな通所者もエキスパートな通所者も、同じ所で働くなかまとして、一緒に力を合わせてがんばっていきましょう！

と、気持ちを一つにするなかで、スタッフたちも気持ちを新たに取り組んでいきます。

今年度も、ほっぷグループを、ひいてはみんななかまをよろしくお願いいたします！(文責:山田)

* * フレンドチーム ～NHK 大阪放送局に行ってきました～ * *

フレンドチームの2月おでかけはNHKの大阪放送局に行ってきました。寒い季節なのでインドア
の行先にと選んだその日は、まさに吹雪の日で、大阪に着いたとたんに目が開けにくいぐらいの風
で斜め降りな雪だったのでした。

受付をくぐるとそこには大きな「おかあさんといっしょ」のぬいぐるみたちが。「記念写真を撮
ろう」というとさすがにちょっとはずかしそうにするなかまも。でも、実物大に近いぐらいのキャ
ラクターのよこに並ぶと、みんな顔がほころんで、「はい！ポーズ！」一通り撮ったあとは、パソ
コンで番組をみたり、きれいに作られた展示物を見たりしました。また、ニュースキャスターにな
れるコーナーがあり、挑戦したなかまは、1分間のニュースをがんばって伝え、その様子があたか
もテレビの中にいるように、画面に映っていました。きちんとニュースが始まる時の音楽なども入
り、とても面白くて、原稿に何度か噛みながらがんばる様子に、ギャラリーのなかまは大爆笑で
した。他にも、今流行の「ごちそうさん」のスタジオセットが見られるところがあり、いつもはテ
レビでしか見ないセットを生で見て、興奮気味のひともいました。キャラクターのお土産を買った
り、パンフレットを山ほどもらったなかまもいて、とても満喫できた一日でした！（文責 松本）

* * さくらんどグループ 療育活動 * *

さくらんどグループでは、昨年度、もう一度療育活動を見直して考えようと取り組んできま
した。

グループ集団を作り、新たな興味、好きなことを引き出し、リラックスできる取り組みとし
て『手遊び・絵本』などに取り組んでいます。

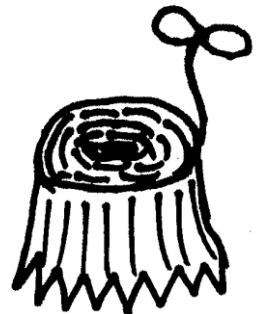
取り組み当初は、みんなざわざわしたり、寝てしまったりすることが多かったのですが、今
は療育が始まるとみんなわくわくした表情が見れるようになりました。

Nさんは手を叩いて喜んだり、Yさんは絵本を見てニヤツとしたり、またMさんは職員のマ
ネをして声を出し大笑い、みんなとてもいい顔をしています。創作活動では、今まで取り組ん
でいた季節の壁面づくりに加え母の日、父の日に向けたプレゼントや心スポに向けての応援グ
ッズなど、先のイベントなどに向けての創作も取り組みました。

体の取り組みでは、足湯やストレッチ、歩行訓練などをして体をほぐしたりしています。N
さんKさんは足湯大好き！！Y君K君は気持ちよくてついウトウトしてしまうほどみんなリ
ラックスをして取り組んでいます。

2月には、職員みんなでびわこ学園に施設見学に行ってお療育活動
の様子を見せてもらい、新たな取り組み内容を学ぶことが出来まし
た。今後はもっとたくさんなかまの良い笑顔が見れるように取り
組みたい気持ちを新たにしています。

これからも、グループ一団力を合わせて頑張っていこうと思
いますのでどうぞよろしくお願ひ致します。（文責：柳瀬）



冬季物品販売へのご協力 ありがとうございます



つくる会・みんななかま家族会 事業部では、毎年 夏と冬に物品販売を行い、その収益を社会福祉法人みんななかまの事業への支援に充てたり、独自事業（障害児者会員支援レスパイト事業）の財源としています。

もちろん、なかまによる授産製品の売上、そしてきょうされんの仕入販売利益は、なかま（利用者）のお給料や活動に充てています。

みんななかま物品販売（仕入れ） 売上が約31万円、きょうされん物品が約47万です。仲間の授産製品約2万円でした。ありがとうございました。今後ともご協力お願いいたします。

・ ○ ・ ○ ・ THANK YOU ・ ○ ・ ○ ・

～様々なご支援 本当にありがとうございます～（8/26～11/25）

☆ボランティアにきてくださった方々☆

三木 正治様	津田 節子様	藤本 美代子様	平林 ひなこ様
谷 房代様	横山 松枝様	田中 康子様	布村 愛子様
森藤 美智子様	岩佐 友様	谷 祐拓様	森内 涼介様
北村 若菜様	村山 亜侑美様	松木 綾香様	洞口 悠太様
渡邊 真由様	大内 竜仁様	松井 沙耶様	桑名 優香里様
片山 彩華様	松島 未那梨様	村中 美月様	北村 桃子様
鶴見 由紀子様	畠中 美都様	岸田 歩乃実様	ポストレディー様

☆寄付して下さった方々☆

大矢様
小宮山 繁様
奥田 歌子様

☆製品をおいてくださっているお店☆

NIPPON DINING DIVE 様
Rencontre 様
Cocochi Ra Baum 様

○ ・ ○ ・ ○ ・ ○ ・ ○ ・ ○ ・ ○ ・ ○